

THE SHOIN TIMES

“Uganda Project” - Tuesday, September 8, 2018

“ウガンダプロジェクト” ゴールイン

新たな国際交流のスタート

樟蔭中学校・高等学校では、樟蔭学園の創立 100 周年を記念して、2017 年の 4 月から「ウガンダプロジェクト」が開始しました。このプロジェクトは、生徒と学校が一体となり、東アフリカに位置するウガンダ共和国の教育や生活を支援する活動で、国際交流の一環として取り組んでいます。

中学校と高等学校の自治会執行部が中心となり、使っていない文房具を集めてウガンダの小学校の子供達に届ける活動を行いました。

また、2018 年の入学生より、ウガンダ産のオーガニックコットンを使用したトートバッグを制補助カバンとして採用しています。



ウガンダからのお客様

5 月 21 日の午後陸上競技選手のメルシリン・チェランガトさんが樟蔭を訪問されました。

彼女は国際大会にも数多く出場しているウガンダ共和国を代表する有名な長距離種目の選手で、大阪で行われた国際大会に出場するために日本に来られていました。

その試合の翌日に、帰国までの貴重な時間を割いて樟蔭を訪問くださり、樟蔭生との記念撮影や英語での会話を楽しんでくださりました。

文房具をウガンダに寄贈する活動やトートバッグに感動しておられ、国境を越えた絆を感じました。

文房具がウガンダに到着

在ウガンダ日本国大使館の担当の方より、「樟蔭からの贈り物が届きました。」という内容の嬉しい報告がありました。



樟蔭生の好意で集まった文房具が、8 月 23 日にウガンダ北部グル県のオビヤ小学校のシスター・ロゼッタ校長先生に手渡しで寄贈されました。

新学期から、SHOIN 文房具がウガンダの小学校で活躍するそうです。樟蔭生の優しい気持ちが多くの小学生の笑顔につながりました。



学校法人 樟蔭学園

樟蔭中学校・高等学校